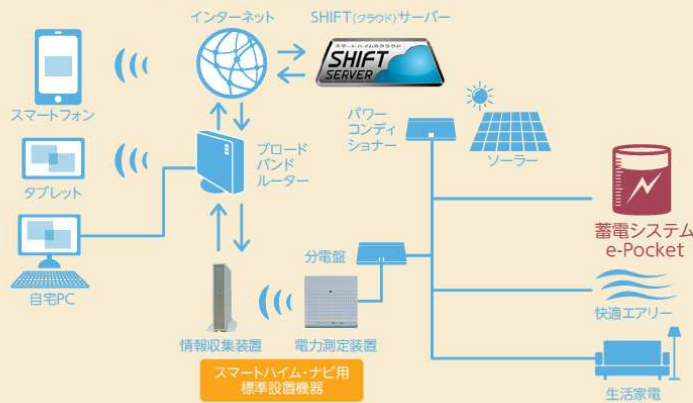




蓄電システム e-Pocket 設定・操作ガイド①

ニチコン製12kWh

■スマートハイム・ナビ システム全体構成



室内リモコン画面の説明



通常運転時の画面表示例

運転状況を、運転ランプの色で示します。

橙	充電
緑	放電
消灯	待機(充放電していない状態)



■蓄電池本体



停電時の使い方

① 蓄電システムは、停電時自動的に非常運転モードに切り替わります。

蓄電池からの電力で、非常時兼用スイッチや非常時兼用コンセントに接続した電化製品を使用することができます。
(1,500Wまで同時利用が可能です)



非常時兼用スイッチ 非常時兼用コンセント

●写真と形状が異なる場合があります。

■家電製品の消費電力量の目安(W/台)

テレビ:200W	冷蔵庫:70W	電話機:5W
パソコン:150W	照明(LED照明):10W	ルーター:14W
スマートハイム・ナビ情報収集装置:14W		

●消費電力量は目安であり、機種および動作状態により異なります。

●復電時も、分電盤のブレーカーが落ちていなければ、自動で元のモードに戻ります。

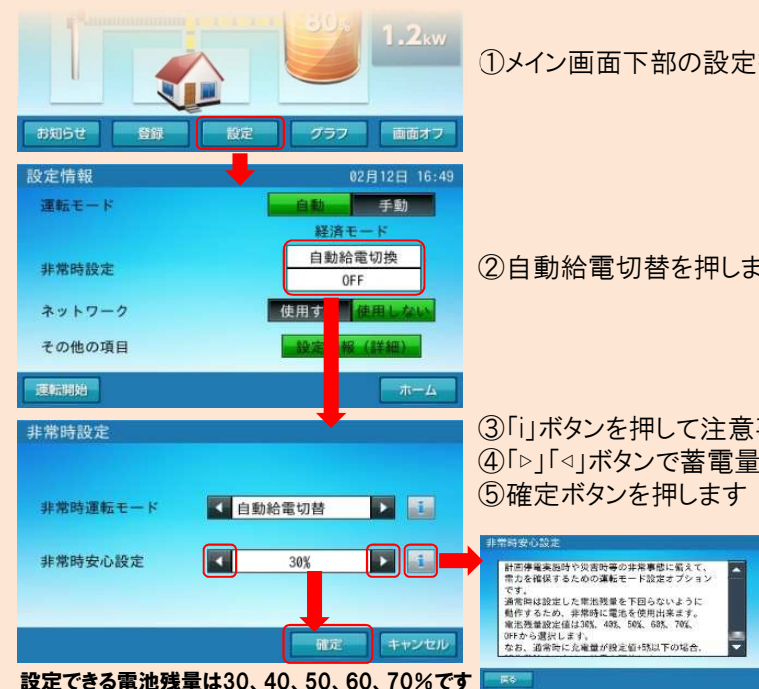
② 太陽光発電は、自立運転モードに必ず切り替えてください。

自立運転モードに切り替えることで、太陽光発電による電力を充電して使用することができます。復電時は、再び通常運転モードに切り替えてください。

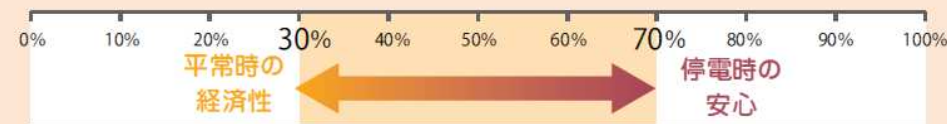
●切り替え操作方法は「太陽光発電システム 停電時操作ガイド」をご覧ください。

もしもの停電に備えた設定

急な停電時でも蓄電池から給電できるよう、非常運転用に電池残量を確保しておくための設定です。通常運転時の放電は、電池残量が本設定値まで低下した時点で終了します。



電池残量設定時の目安



計画停電に備えた設定

事前に停電時間が分かっている場合は、停電開始時刻の4~5時間前に、リモコンの「強制充電」ボタンを押して充電を開始。満充電にしておきます。充電にかかる時間は、その時の電池残量などにより異なります。





蓄電システム e-Pocket 設定・操作ガイド②

ニチコン製12kWh

運転モードの種類と切り替え方

お好みの運転モードを設定することができます。

通常の運転では、下記のどちらかのモードを選びます。

経済性を重視したエコノミー設定

経済モード

割安な深夜電力で充電し、朝・夕の電力使用量ピーク時間帯に放電することで、電気料金を節約します。昼は太陽光により発電した電力を使用し、余剰分はすべて売電します。

環境を重視したエコロジー設定

グリーンモード

太陽光で発電した電気を全て家庭で使用し、より環境にやさしい生活を目指すモードです。昼間、太陽光により発電した電力の余剰分を全て充電し、夜の電力使用時に活用します。

初期設定は **経済モード** です。 **グリーンモード** を選ぶ場合は、下記の操作が必要です。

●「グリーンモード」の設定方法



①メイン画面下部の設定を押します

②運転モード「自動」を押します

③「グリーンモード」ボタンを押して緑に変わったことを確認し
④確定ボタンを押します
⑤確認画面になりますので「はい」を押してください

充放電時間の変更方法

グリーンモードの場合

充放電の運転時間は、初期設定で、経済モードでのご使用に適した設定になっています。グリーンモードでのご使用に合わせて時間設定に変更してください。

●充放電の開始・停止時刻を変更します。



①運転モードがグリーンモードになっていることを確認（緑になっている）
②時刻部分を押します

③それぞれの時刻を下部のテンキーで入力します
→、←ボタンを押すとカーソルが移動します。
下記時間に設定し、決定を押します。

計画停電に備えた設定

充放電の運転時間は、初期設定で、経済モードでのご使用に適した設定になっていますが、生活スタイルに合わせて放電時間を変更することで、より経済的な使い方ができます。一定期間使用してデータが貯まったら、スマートハイムFANの蓄電池コンサルティングのアドバイスを参考に、放電時間を変更しましょう。

●放電の開始・停止時刻を変更します。



①運転モードが経済モードになっていることを確認（緑になっている）
②時刻部分を押します

③それぞれの時刻を下部のテンキーで入力します
→、←ボタンを押すとカーソルが移動します。
好きな時間に設定して決定を押します。